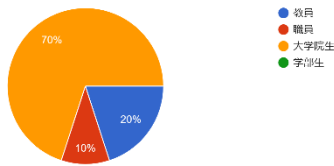
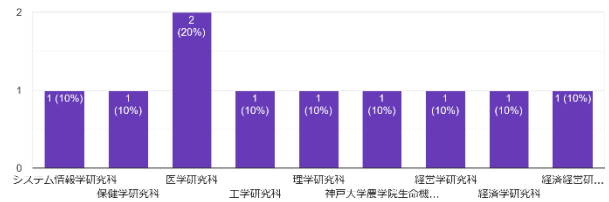


2024/1/16 ロールモデル交流会～社会科学系編～アンケート結果(ZOOM 参加者 8 名、対面参加者 2 名)

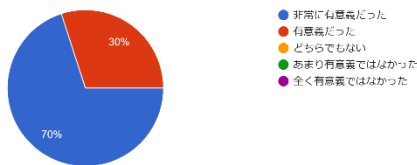
1. 職名
10 件の回答



2. 所属 (研究科名等をご記入ください)
10 件の回答



3. 本日のロールモデル交流会の感想をお聞かせください
10 件の回答



4. 質問3の回答を選択された理由をお聞かせ下さい (自由記述、原文のまま)

- ・理想ではなく現実に即した話が聞けたから
- ・研究を続けていく際に、結婚等の家庭事情がどうなるかという点についてはこれまで全く考えてこなかった一方で、心の中では不安を感じる部分もあった。今回の講演で、実例としてどのようにやってきた(やっている)のかという部分を聞くことが出来たのは、非常に良かったと思う。
- ・若い女性研究者であれば、仕事と家庭の両方の問題に対処しなければならないです。私は 30 歳の女性で、博士課程に在籍し、未婚であるため、この分野で考えることがたくさんあります。適切なものを選ぶというのはどうだろう？結婚したら良い母親になるには？これらはすべて、考えなければならない質問です。そのためにはまだ、仕事と結婚生活を天秤にかけer必要がある。ストレスは溜まる一方だが、教授が発表するたびに励まされています。
- ・先生方が家庭と研究を両立されている詳細が分かり心強く感じた
- ・真剣に悩んでいる、真剣に対応している先生方々の姿に感心しました。
- ・実際に本学で勤務されている先生の体験をお話いただくことで、学生さんが将来をより具体的にイメージし、勇気を持って自分の進路を目指せる内容だと感じました。職員にとっても、先生方の子育てやプライベートとのバランスの取り方、研究に取り組まれる中でどういった点にやりがいを見出されているか、逆に大変だと感じておられるかといった点を知ることで、業務を通じて先生方をサポートしたいという気持ちを新たにしました。また、先生方も職員とも共通する悩みを抱えておられることに気付き、真摯な姿勢に学ぶとともに、今後の励みともなりました。
- ・実際に様々な課題に直面されている方々がいらっしゃることが実感できた。普段の仕事では話題にも上らない事柄が聴けた。
- ・様々な経歴が聞いて参考になった

7. テーマや登壇者の希望を含めて、ロールモデル交流会へのご意見をお聞かせください (自由記述、原文のまま)

- ・女性の健康に関する研究について聞きたいです。
- ・子育てをしながら、博士課程で研究しています。本当は今回、対面で参加したかったのですが、保育園のお迎えがあるのでリモート参加にしました。本日の講演の 3 名の先生方のお話は大変有益で、勉強になりました。また大きな励みにもなり、今後の人生に大きく影響すると思います。本当にありがとうございます。現在、第三子を妊娠中です。修了予定年度は、再来年度までですが、指導教官が来年度中に退官ということもあり、第三子も早急に研究再開、博論執筆を求められています。ちなみに、第二子は産後 1 ヶ月から研究再開しました。産後の研究活動や、就職にも不安がありますが、どこに相談して良いのかわからず、ずっと悩んでいます。ロールモデル交流会、懇親会、相談会がもう少し頻繁に開催されれば、参加できる機会も増え、相談もしやすいかと思しますので、開催頻度を増やしていただけると幸いです。
- ・貴重な機会をいただき、ありがとうございます。業務の兼ね合いで、本日は途中から ZOOM にて視聴させていただきました。これまで自然科学分野、社会科学分野でのお話をお聞かせいただきましたので、例えば医学・保健学など、更に別の分野・領域の研究に携わる先生方のお話を伺いたく思います。
- ・基礎系の女性研究者のお話を伺えると嬉しいです。
- ・テーマとして「グローバル系」のキャリア